

特集 3 商・材・研・究

情報漏洩防御システム

情報保護法が需要後押し
キーワードは“内部犯行抑制”

大規模な社内情報流出事件の頻発が「情報漏洩防御システム」への関心を高めている。対応製品も出揃い、本格的な市場の立ち上がりが期待される。販売の鍵は、企業全体を見わたしたトータルセキュリティの提案だ。

「最近の個人情報漏洩事件をきっかけに、約6割の企業が対策の強化を実施・検討中」。三菱総合研究所とNTTレゾナントが、今年6月に発表した「第2回・企業の個人情報保護と情報セキュリティ対策に関する意識調査」では、興味深い結果が報告されている。今年5月までの3カ月間、個人情報保護対策を強化した企業が21.5%、「強化を検討している」との回答が37%、合わせて58.5%に達しているという。

この調査結果は、社内情報漏洩に対する企業の危機感を如実に表したものとえよう。

ここ数カ月間、大手企業での顧客情報流出事件が続いている。450万件という史上最大の規模に発展したYahoo!BBの不祥事は、記憶に新しい。

顧客情報や発表前の新製品、経営情報等の漏洩は、企業に甚大な被害を与える。特に顧客や会員の個人情報漏洩が発覚した場合、損害賠償請求に発展するケースがある。被害は金銭的なものだけに留まらない。社会的な信用低下により、既存顧客の流失を招くだけでなく、新規顧客獲得にも多大な影響を及ぼす。先述の三菱総研・NTTレゾナントによる

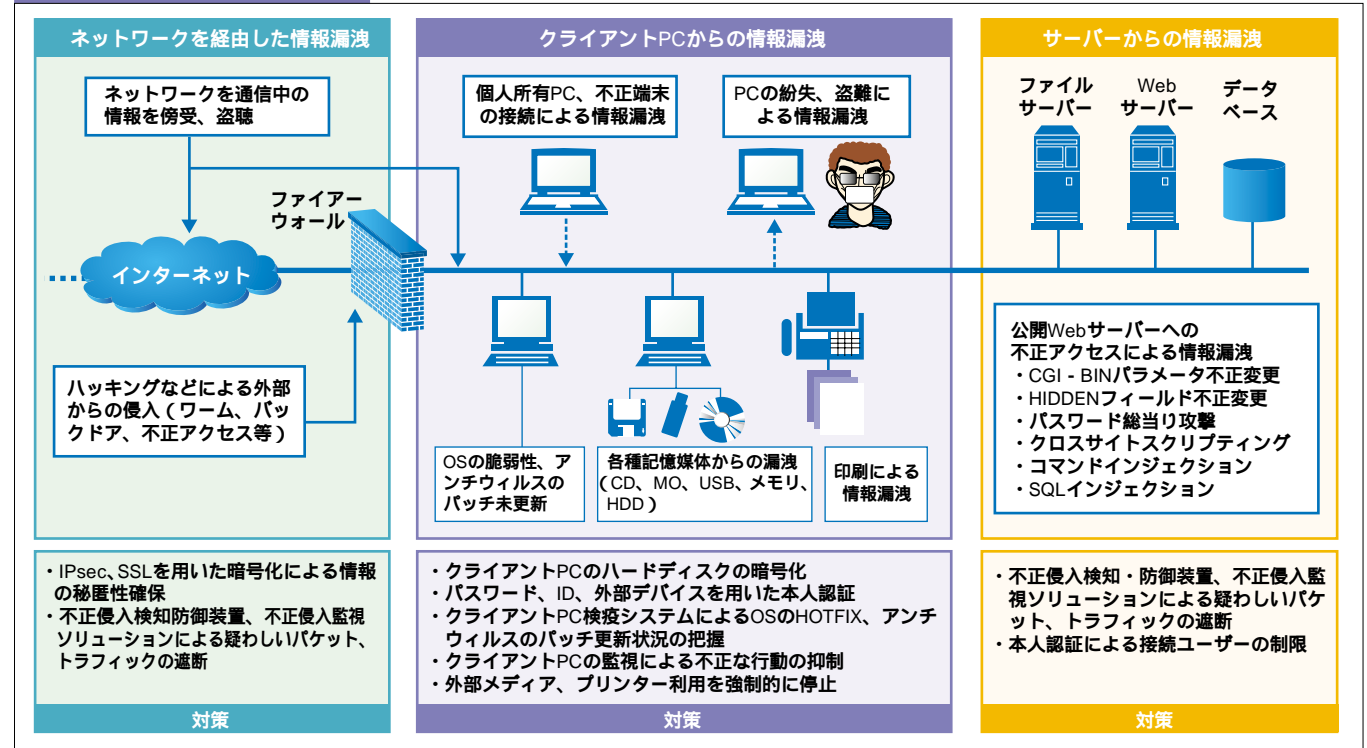
調査でも、個人情報漏洩が深刻な影響を及ぼす事項として、最も多かった回答が「社会的信用の低下(88%)」だった。

来年4月に施行される「個人情報保護法」も、情報漏洩対策の必要性を企業に再認識させている。

その概要を抜粋すると以下のようになる。

- ・情報が漏洩しないよう対策を講じ、従業員だけでなく委託業者も監督しなければならない。
- ・個人の同意を得ずに第三者に情報を提供してはならない。
- ・個人情報の取り扱いに関する苦情に対し、適切・迅速に対処しなければならない。
- ・主務大臣の命令や報告義務に違反した場合は、30万円以下の罰則が科せられる。

図1 情報漏洩のルート



このように、個人情報の取り扱いに対して、具体的な罰則を伴う義務規定が企業に課されるのだ。

こうした動きに呼応し、「情報漏洩対策」を銘打ったビジネスが市場を賑わしている。

参入プレーヤーも、大手コンサルティング会社、システムインテグレーター、ネットワークインテグレーター、キャリアと幅広く、セキュリティ関連ビジネスは「情報漏洩対策一色」といっても過言ではない様相だ。

関連ネットワーク製品の売れ行きも好調だ。「今年の初めから情報漏洩対策関連の商談は増えている。個人情報保護法を追い風に今年後半から来年にかけて市場は本格的な立

ち上がりを見せるだろう」と、トップレイヤーネットワークス・マーケティングマネージャーの中田雄介氏は語る。

情報漏洩対策に用いられるネットワーク製品は、多種多様だ。「情報の流出経路別」に、対応する製品群を整理していこう。

ファイアウォールでは不十分

情報漏洩の要因は大きく、「人的要因」と「システムの要因」に分けられる。前者は、悪意のある第三者や社員によるデータの持ち出し等、人的脅威によって引き起こされるものだ。後者は社内のネットワークやシステムを介して情報が流出するものだ。

情報漏洩を防ぐためには、人的要

因とシステムの要因の両面にわたった対策が必要となるが、ここでは主に後者を取り上げていく。

システムの要因を見た場合、情報漏洩の経路には大きく、「ネットワーク」「クライアントPC」「サーバー」の3つが上げられる。

まず、ネットワーク経由での情報漏洩には、「ハッキングや一部の特殊なウイルスが侵入して情報を持ち出すケース」「ネットワーク上を流れる情報の傍受・盗聴」がある。

従来、これら外部からの侵入に対する代表的な防御策は、アンチウイルスソフトの導入や、ファイアウォールの設置だった。また、情報の傍受や盗聴については、IPsecやSSL等の

IPsec
IP security protocol : インターネット標準プロトコルであるTCP/IPにセキュリティ機能を付加するプロトコルの総称。IPパケットの認証を行うAH(Authentication Header)とIPパケットの暗号化を行うESP(Encapsulating Security Payoad)、および鍵交換(IKE:Internet Key Exchange)などが含まれている

SSL
Secure Sockets Layer : TCP/IP通信においてセキュリティを確保するためのプロトコル。サーバー、クライアント間でやりとりするセキュリティポリシーに基づき、認証と暗号化により安全な通信を行う